

平成 22 年 3 月 3 日

1 号機における警報の発生について

<概要>

(事象の発生状況)

- ・ 平成 22 年 3 月 3 日、運転中の 1 号機において 1・2 号機共用の主排気筒の放射線モニタの放射線レベルが高いことを示す警報が発生しました。
- ・ プラントの運転状態を確認した結果、安全上の問題がないことを確認したことから警報を解除しました。

(今後の対応)

- ・ プラントの運転状態は安定しており、他の放射線モニタの指示値も問題ないことから、警報の発生は主排気筒の放射線モニタの誤動作によるものと推定していますが、今後原因について詳細に調査します。

(安全性、外部への影響)

- ・ 本事象によるプラントの運転への影響はありません。
- ・ 外部への放射能の影響はありません。

(公表区分)

- ・ 本事象は公表区分Ⅲ（信頼性向上のために公表する事象）としてお知らせするものです。

詳細は以下のとおりです。

1. 事象の発生状況

平成 22 年 3 月 3 日午前 5 時 52 分頃、運転中の 1 号機において、1・2 号機共用の主排気筒の放射線モニタ*¹（B 系）に関する「主排気筒放射線モニタ高高」および「主排気筒放射線モニタ高」の警報*²が発生しました。

ただちに 1 号機および 2 号機の運転状態を確認したところ、原子炉の状態は安定しており、主排気筒の放射線モニタ（A 系）や原子炉建屋換気系放射線モニタ*³等の指示値にも問題はありませんでした。

また、当該モニタの指示値はすぐに通常値に戻ったことから、同警報を解除しました。

2. 今後の対応

1 号機および 2 号機ともに運転状態は安定しており、主排気筒の放射線モニタ（A 系）や原子炉建屋換気系放射線モニタ等の指示値も問題ないことから、警報の発生は主排気筒の放射線モニタ（B 系）の誤動作によるものと推定していますが、今後原因について詳細に調査します。

3. 安全性、外部への影響

本事象によるプラントの運転への影響はありません。

また、発電所の敷地周辺に設置しているモニタリングポスト*⁴の指示値に有意な変動はなく、本事象による外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 1 主排気筒の放射線モニタ

1号機および2号機の建屋内の空気はフィルタなどを経由し、共用の排気筒から放出しており、主排気筒モニタは環境への放出にあたり、排気中の放射線を測定する装置。

* 2 「主排気筒放射線モニタ高高」および「主排気筒放射線モニタ高」の警報

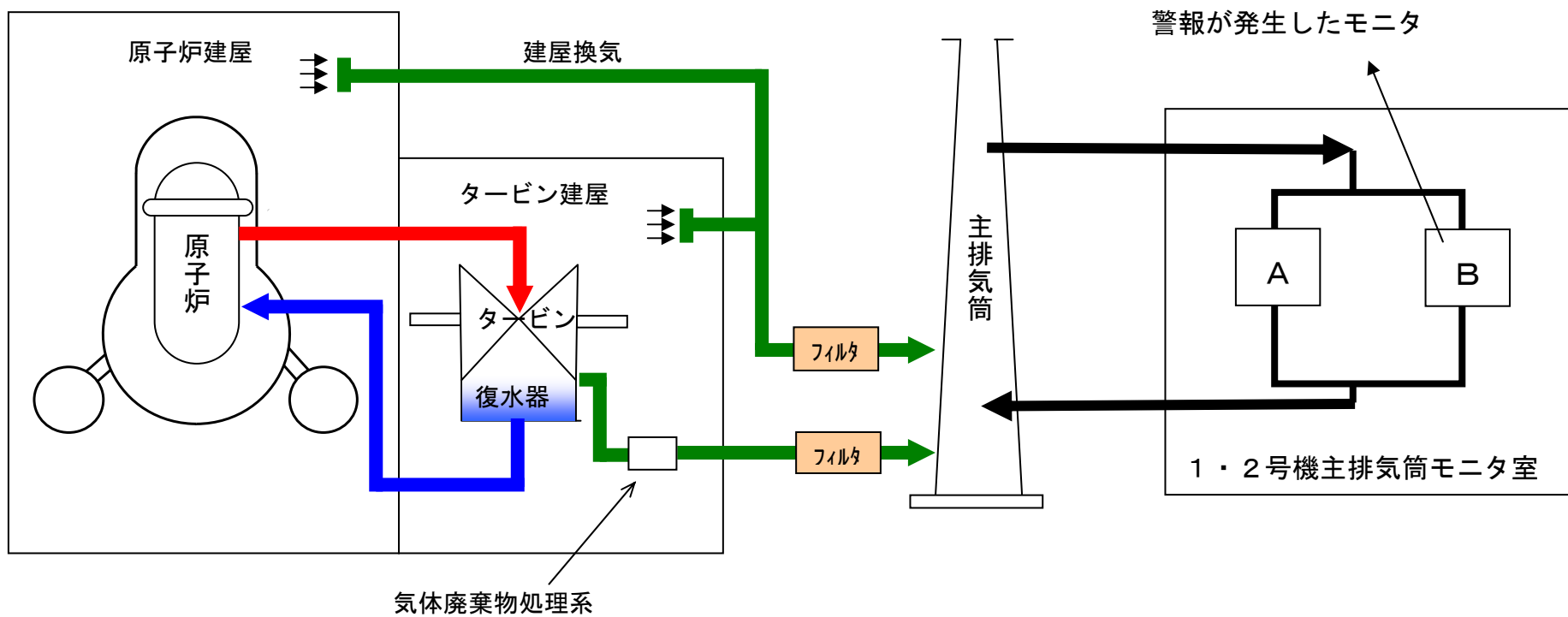
主排気筒の放射線モニタにおいて、放射能の環境への異常な放出を検出したことを示す警報。

* 3 原子炉建屋換気系放射線モニタ

原子炉建屋内換気系の排気中の放射線を測定する装置。

* 4 モニタリングポスト

発電所敷地周辺に設置され、空気中の放射線を24時間連続で監視する機器。



1・2号機共用の主排気筒の放射線モニタの概要